



花乱れ咲く柏陽

恵庭市立柏陽中学校 校長室から

令和7年3月4日（火）19号

校長 前田 真志

<今日、公立高校入試>

今日は令和7年度入学に向けた公立高校入試です。本校では、在籍104名のうち、56名が受験に向かいました。季節外れとも思える寒さと降雪にどきっとしましたが、9時20分からの国語の教科に、受験者全員が無事迎えたことにほっとしました。

3月3日（月）の5校時には、私立A日程入試と同様に事前集会を行いました。

進路担当や学年主任から諸注意を話した後に、校長からも一言述べさせていただきました。

受験しない人も含めて全員で受験に臨む気持ちをもとう、受験する人は自分自身を信じること、「自信」をもとうということでした。最後は老婆心ながら、公共交通機関のもしもの時の対応について御家族と確認しておいてください、と話をしました。

というのも、2月25日（火）国公立大学2次試験の日に、苗穂-白石間の事故発生により、JRは函館線と千歳線の上下線でおよそ2時間にわたって運転を見合わせ、新千歳空港と札幌方面を結ぶ快速エアポート50本を含む列車あわせて130本の運休があったからです。

想定外を想定することは難しいものですが、これも社会に出て行くための大事な学びだと思いました。

本日の5教科の試験を無事終われば、明日は面接試験のみです。自信をもって臨んでほしいと思います。



<手書きの通信に寄せて 21号まで発行>

全校生徒に対して、校長の手書き通信を発行しています。今年からの取組で、3月3日号をもちまして21号となりました。保護者の方にはお読みいただいているでしょうか。

今回の内容は、上記の記事を踏まえながら、全校一丸となって受験に向かいましょうと述べました。

また、1・2年生については、3月3日（月）からは、5時間授業が続き卒業式を迎えます。その放課後の過ごし方にも注意喚起をしたところです。

卒業式が近づくにつれて、3年生を対象とする内容が多くなりますが、1・2年生には、自分達1年後2年後をイメージしてもらえればと感じます。

地域の皆様には、下校時刻が5時間の日が続きますので、いつもより早い下校の様子を見守っていただけると幸いです。

